

平成25年度第1回事業モニターについて

- 1 日時 平成25年8月26日（月） 9:00～17:00
- 2 事業 水源の森林づくり事業の推進
丹沢大山の保全・再生対策
- 3 場所 布川流域地獄沢周辺（秦野市寺山）及び札掛森の家（清川村煤ヶ谷）
- 4 出席者 足立委員、井伊委員（リーダー）、五十嵐委員、井上委員、久保委員、倉橋委員、坂井委員、高橋委員（報告責任者）、中村道也委員、増田委員
- 5 行程

時刻	場所	内 容
9:00	秦野駅南口ロータリー	集合 マイクロバス乗車・出発
10:00	県道70号線 地獄沢橋	マイクロバス下車 保安林管理道を徒歩でモノレール小屋まで移動
10:15 ～ 11:30	モノレール小屋付近 【説明・質疑 75分】	○ワイルドライフレンジャーによる模擬捕獲 ○捕獲に関する補足説明 【説明者：自然環境保全センター職員】
11:45	県道70号線 地獄沢橋	保安林管理道を徒歩で戻り、 マイクロバスに乗車
12:00	札掛森の家	昼食・休憩
13:00 ～ 15:45	札掛森の家 【説明 50分 質疑 45分 意見交換 70分】	○説明 1 丹沢におけるニホンジカ保護管理の取組 2 森林整備とシカ管理の一体的取組について 3 ワイルドライフレンジャーを軸とした新たな捕獲の検討 【説明者：自然環境保全センター職員】 ○質疑応答 ○意見交換 【全員参加】
15:45	札掛森の家	マイクロバス乗車・出発
17:00	小田急線秦野駅	解散

※ 事業モニターの終了時刻は、会議等の進行状況によって早まる場合があります。

事業モニター 位置図



平成25年度第1回事業モニター 当日の様子

(午前の部：秦野市寺山 地獄沢橋付近)



モデルガンを使用し、銃器の重さや使い方について説明がありました。



ワイルドライフレンジャーより、シカ捕獲に必要な器材と捕獲方法について説明がありました。



ヤマビルを避けながら森林に入り、シカの生息環境や下草の状態についてモニターしました。



おとり用のシカ(模型)を配置し、シカへの接近方法等について説明がありました。



レンジャーの移動に係る負担軽減や安全性の観点から、モノレールの有効性について説明がありました。

(午後の部：札掛森の家)



自然環境保全センター野生生物課及びワイルドライフレンジャーにより、スライドや動画を使って、事業や制度の解説、活動の様子などについて説明がありました。



質疑と合わせて、事業における課題等について、出席委員と出席職員全員による意見交換がなされました。